

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
281冊(232人) 9/15 現在
文責 校長 宮脇 真一

本校、英語専科の水野教諭が、出産のため明日から産前休暇に入ります。在任中は、3年生から6年生までの小学校英語及び外国語活動の授業を行い、昨年度は熊本県教委から小中高連携した英語学習の指定を受け、大津小・大津中・大津高との連携授業に中心になって、取り組んでいただきました。

校長室前の廊下では、たくさんの児童が水野先生とのお別れを惜しんでいました。無事出産を終えられることを心から願います。



別れを惜しんで
(令和4年9月15日撮影)

～命を大切に～本日、全体に指導しています

今朝、地域の方からの連絡をいただき、学校全体で指導したことがありました。命に関わる重いことであるため、保護者のみなさんにもお知らせします。お知らせいただいた事柄は次の通りです。

ここ最近、校区内の用水路で魚釣りをして楽しんでいる本校の児童がいたそうです。中には水の中に入って遊んでいた児童もいたとのこと。
通りかかった中学生が、危ないからやめるように声をかけたそうですが聞き入れず、また、心配した地域の方にも指導いただいたとのこと。

水は油断したときに想定を遙かに超える事故につながります。学校では、「子どもだけで川等での水遊びはしないこと」について、くらしのきまりの中で指導しています。また、声をかけてくれた中学生の言葉を聞き入れなかったことも残念です。

これらのことについて、命を大事にするための一歩目として、本日、改めて全体に指導をしています。ご家庭でも情報を共有していただき、お話ししていただければと思います。

～ホンモノに学ぶ～ 文化芸術鑑賞…

本日の午前中は、「文化庁主催 子どものための文化芸術鑑賞・体験再興事業」として、大津町生涯学習センターのホールをお借りし、「東京 nanairo（なないろ）アンサンブル」の皆さんに管弦アンサンブル、ピアノ、歌の演奏を行っていただきました。感染症対策による人数制限のため、残念ながら今回は3年生以上が午前中2回に分かれて参加することとなりました。1・2年生には、また次の機会を検討したいと思います。



楽器の説明も行われました

さて、「東京 nanairo アンサンブル」の皆さんは、普段オーケストラに所属されて演奏したり、個人レッスンやオーケストラのトレーナーなどをされていたりする方です。また、映画やドラマの音楽の演奏に携わっている方もいらっしゃる音楽のプロの皆さんで「ホンモノ」の音楽を生で聴くことができる貴重な機会となりました。

今日は、演奏だけでなくそれぞれの楽器紹介を含めた独奏もありました。また、校歌を全員で歌う場面やホールで音楽を聴く際のマナーについても学ぶ機会となりました。